

パネルディスカッション1

「便通異常ガイドラインの検証」

司会 三輪 洋人（川西市立総合医療センター）

眞部 紀明（川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波））

日常診療において便通異常を訴える患者は多い。近年、これらの領域の研究が活発に行われており、エビデンスをもとに便通異常ガイドラインが本学会より発刊された。本ワークショップでは便通異常ガイドラインを検証すべく、機能性下部消化管疾患の新たな病態研究を含め、診断法や最適な治療法の選択に関する研究など幅広い分野からの演題を募集する。